発　行：八戸図書情報センター
発行日：令和８年１１月１日発行（毎月１日発行）

Library Times

１１月号
（Vol.0198）

図書館員が選ぶ本の甲子園

今年、作家の今村翔吾さんを発起人とした新たな文学賞が設立しました。その名も「本の甲子園」。本屋大賞と大きく違うのは、エントリー作品は「作家本人の自薦」であること。そして「本との出会いは縁である」という考えに基づき、審査は投票者全員の多数決ではなく、「ランダムで選ばれた５票」によるトーナメント戦で大賞が決まることです。

第１回の本の甲子園大賞作品は、ろう学校に通う少女と競技かるたとの出会いを描いた『オリオンは静かに詠う』村崎なぎこ／著（小学館）に決まりました。９１名の作家の中から図書館員が選んだ１冊をぜひ手に取ってみませんか？



参考 URL
本の甲子園（https://www.honnno-koshien.com）

今月の１冊



『定年後の働き方で知りたいことが全部のってる本』

西村　栄子／監修（３６６テ）

情報センター・一般コーナー

――定年になったけれど、まだ働きたい！

定年＝仕事を辞める年齢とは限らない。年金受給が本格化する６０代後半でも、今や半数以上が働いていると言われる現代。再就職先の見つけ方やお金のことなど、定年後の働き方で気になることを網羅した１冊。

※イラストはイメージ画像です（本の表紙ではありません）

コレ聴く!!

おすすめＣＤ

新着コーナーからおすすめのＣＤをご紹介します！　その日の気分に合わせて、いろいろなジャンルのＣＤを聞いてみませんか？

『ラムネと発電所』

大友良英＆類家心平Ｄｕｏ／演奏（２３０ル）



連続テレビ小説『あまちゃん』のオープニング曲を手掛けた大友良英と八戸市出身のトランペッター類家心平による完全即興！　ターンテーブルにギター、トランペットが奏でる予測不能な１６曲を収録。

どれ観る?

おすすめＤＶＤ

映画やアニメ、趣味など話題のＤＶＤをピックアップ！
子どもから大人まで楽しめる１枚をご紹介します！　館内でのご視聴も大歓迎です！



『星つなぎのエリオ』

マデリーン・シャラフィアン／［ほか］監督（７７８ホ）

いつも星空を見上げている少年エリオ。ある晩、星々の代表が集うコミュニバースに招かれ、エイリアンのグロードンと友だちになる。二人が交わした約束は、やがて星々の世界を救うカギとなり――。

何を読む?

おすすめ図書

読み聞かせや学習に役立つ資料を毎月１冊ピックアップ！
スタッフがおすすめする児童向けの本をご紹介します！

『きのこってなんだろう？』

小林　路子／さく（Ｅコ）

地面や木にいつの間にか生えているきのこ。きのこの本体は、大きなかさでもなく、軸でもなく、かさのひだでもない。きのこが生える仕組みやどんな場所に生えるかなど、きのこの不思議に迫る絵本。



●●● 展示・イベント情報 ●●●

「伝統芸能」

◇カウンター前展示コーナー：１０月３１日（土）～１１月２９日（日）
伝統芸能やそれに関わる人に関する本や雑誌、ＤＶＤ等を展示・貸出します。

「ほんの定期便：渡辺淳一」

◇特別展示コーナー：１０月３１日（土）～１２月２７日（日）
市内他館の所蔵資料の中から、今月は渡辺淳一の本を展示・貸出します。

「おとの定期便：フォルクローレ」

◆日時：１１月１４日（土）、２８日（土）９：００～１７：００
情報センター所蔵のＣＤの中から、クラシックをお届けします。

「雑誌のリサイクルコーナー」

◆日時：開催中～１１月２９日（日）
◆場所：場所：カウンター前　特設コーナー　※雑誌を入れる袋をご準備ください
保管期限が切れた雑誌を１人５冊まで無料で提供します。ラインナップは毎週土曜日に変更します。詳しくは館内で配布しているチラシをご覧ください。

※図書情報センターの**公式Ｘ（旧 Twitter）（アカウント名：@8eki_lib）**からも展示・イベント情報のほか、「分類男女」や「駅でカンヅメ」などのオリジナルコンテンツを発信しています。ぜひご覧ください！

図書館 de 応援！

図書館から、ヴァンラーレ八戸や東北フリーブレイズの活躍を発信します。

１１月はホーム戦が盛りだくさん！　８日（日）に北海道コンサドーレ札幌と、１５日（日）にいわきＦＣ、２５日（水）にアルビレックス新潟、２９日（日）に藤枝ＭＹＦＣと対戦します。応援を力に全緑で戦って欲しいですね。

１０月末から始まったホーム３連戦。残すは１１月１日（日）、３日（火）にＨＬアニャンと対戦します。その後は２１日（土）と２２日（日）に横浜グリッツとホームで対戦します。アリーナ内のグルメをおともに熱い応援はいかが？



ホッとひと息　スタッフコラム

おんでやぁんせ らいぶらりぃ

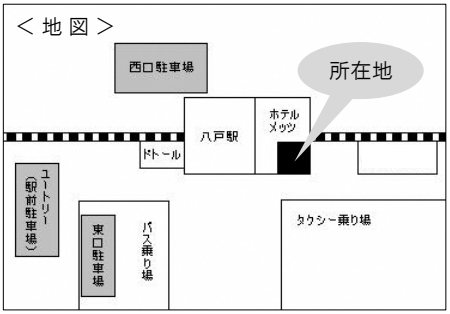
第１９７回：朝市に再会した日

今はなき片町の朝市。吹上っ子の私の中で、朝市といえば長者山のふもとで毎朝開かれるこの市を指していました。夏はリヤカーアイスを手に、寒い日は串餅やおやき、おでんこんにゃくを手に店を回り、時には朝市に行くために銭湯へ行くこともありました。騒音問題等で２０１０年に片町の朝市の歴史は幕を閉じましたが、毎日民家の真ん前に市が立っていたあの景色は、住民のあまりにも広い心が見せてくれたものだったのだと今は思います。

片町の朝市の終わりとともに、私の朝市巡りもすっかりなくなっていましたが、今年、とうとう館鼻岸壁朝市に行ってきました。渋滞も人混みも勘弁して欲しいけれど、この物価高では背に腹は代えられない……。意を決して行ったら、懐かしい気配ともはや産直でもお目にかかれないお買い得な青果や魚介たち。気づけば串餅を食べ比べ、両手いっぱいの袋に入った野菜たちで自宅の冷蔵庫はパンパンになってしまいました。そして帰宅後、テレビでは新たな値上げの報道が……。まだまだ続く物価高。朝市通いは当分続きそうです。

*** 八戸市図書情報センター 利用案内 ***

＜地図＞



○開館時間

平　　日　９：００～１９：００
土 日 祝　９：００～１７：００

○休館日

１１月５日（木）、１２日（木）、１９日（木）
２６日（木）、３０日（月）

○貸出

図書・雑誌　８冊まで（１５日以内）
Ａ　　Ｖ　４点まで（１５日以内）

○お車でお越しのお客様へ

地図 ▭ 部の駐車場に限り、１時間の無料駐車券を発行いたします。
希望のお客様は、お手数ですが、お帰りの際に駐車券のご提示をお願いいたします。

【お問合せ先】℡（0178）70-2600